



# もりっこ通信

第38号

## <理事長挨拶>「学生ボランティアさんとの関わり」

令和5年度はコロナ禍が収束に向かっていったこともあってか、学生さんのボランティア希望がたくさんありました。「あかぎの森のようちえん」にもたくさんのお問い合わせをいただき、年間を通して50人近くの学生さんが森での子どもたちとの時間を楽しんでいってくれました。

高校・大学生時代にコロナ禍による様々な制限を受けざるを得なかった世代の若者たちには、いろいろな社会参加体験をしてほしいと思います。多くを学ぶこともあれば、楽しく笑顔で取り組めることもあるでしょう。それだけでなく、辛く大変なこともあるかもしれません。様々な体験から、多くのことを感じてもらえたら嬉しいです。そんな体験の中から、良い仲間にも出会ってもらえたらと思っています。 理事長 櫛島隼人

## ◆12/23 (土) ケニーズ・ファミリー・ビレッジ クリスマスキャンプ (クラフト&キャンプファイヤー)



毎年お声かけいただいているクリスマスキャンプに、今年もお誘いいただきました。年を重ねるごとに参加者も多くなってきており、今回はクラフトと遊び場、キャンプファイヤーを合わせて約400の方が遊びに来てくれました。キャンプ場スタッフの皆さんのホスピタリティが素晴らしく、お客様に対するサービスがとにかく多様でした。厳冬期のキャンプでも快適に楽しめるよう、様々な工夫をしながら運営する姿に感動しました。 次の冬もご一緒できるのを楽しみにしています。 (ぬで島)

## ◆3/24 (日) DEAU FES2024



伊勢崎市みらい公園で開催された音楽フェスの一画で、子どもたちが自由に遊んで過ごせる遊び場を運営させていただきました。フェスに遊びに来たご家族のお子さんだけでなく、当日たまたま公園に遊びに来たたくさんの子どもたちも遊び場で過ごしていただきました。親子での来場が多かったこともあり、保護者の方と一緒にじっくり遊びこむ姿も見られます。

たくさんの自然物を持参し、群馬県内の自然にも触れてもらえる時間となるようにしました。木のぬくもりや香り、松ぼっくりの感触など、乳児から小学生まで約350人が自然と出会い、楽しい時間を過ごすことができました。 (ぬで島)



## ◆ぐんまエコ宣言 2023



2/17 (土) に開催された「ぐんまエコ宣言 2023」FINAL プレゼン大会に、2年前まで「もりっこ」等の主催事業に参加してくれていた子どもたちが出場していました。森での様々な体験から興味関心が広がり、保護者の方や地域の方の力を借りて様々なことを調べ、まとめて、エントリーしてくれたそうです。応募50通以上の中からFINAL大会に選出され、たくさんの来場者の前で堂々と発表していました。幼少期の体験が様々な形で展開するところを見学させていただき、とても嬉しく思っています。(ぬで島)

## <会場の変更について>

令和2年から3年間使わせていただいた「せいわぼうけん山」は持ち主の事情により、令和6年からは使用できないことになりました。たくさん子どもたちを受け入れていただき、多くの体験をさせていただきました。短い期間ではありましたが、お貸しいただき本当にありがとうございました。

令和6年4月からは新しい会場「あかぎ保育の森」をメイン会場として、活動を継続していきます。

## 【ボランティアスタッフ向け 救急法講習会】

3/2 (土) に、日々現場を支えてくれているボランティアスタッフの皆さんと一緒に、小児向けの救急法を学びました。今回はEFR-CFCという国際資格を取得できるコースです。講師は「体験活動リーダーズアカデミー」の渡辺ういるさんでした。大学生のスタッフは救急法の講習自体が初めて、という人もおり、渡辺さんはとても丁寧に教えてくださいました。

心肺蘇生法やAEDの使い方だけでなく、簡単な応急処置まで学んだ濃密な7時間となりました。事故を起こさないことはとても大切ですが、万が一のことが起こってしまった時の対応方法もしっかり学んでおく必要があると再確認できた研修となりました。(ぬで島)



## 【森のようちえん事業報告】

### ① 森のようちえん事業

【幼稚園・保育園を対象とした事業】

◆森のようちえん・森のほいくえん  
園向けのプログラム提供

12月～3月 2件 参加延べ人数 125人  
(内、保護者25人、引率の先生18人)

### ② 指導者派遣 (12月～3月)

【関係団体の講習会、研修会などへの派遣】14件  
保育士等キャリアアップ研修 講師(東京都等)  
中学校キャリア教育授業 講師  
群馬県庁ボランティア促進プロジェクト委員  
キャンプ場イベント キャンプファイア指導

### ③ 主催事業 (13件)

- 親子の森のようちえん (年少～年長の子どもとその親)
  - ⑥ 12/10 (日) 11組 30人
  - ⑦ 2/18 (金祝) 9組 22人
  - ⑧ 3/20 (水) 10組 29人 計 25組 65人
- もりっこ (年長～小2の子ども)
  - ⑦ 12/17 (日) 24人
  - ⑧ 1/28 (日) 中止
  - ⑨ 3/3 (日) 21人 計 45人
- 子育てわんパーク 計 7回実施 20組 49人

**参加者総数 188人 ボランティアスタッフ 延べ 114人**

## 受託事業等(関係団体からの受託事業、イベント出店関係)の参加人数

コロナ禍も収束に向かってきて、地域でのイベントもたくさん開催されるようになってきました。

各イベントの主催者さんから「森での体験を届けてほしい」というオーダーが入ることも増えてきています。

これからも地域の皆さんと協働しながら、たくさんの「機会の提供」に取り組んでいきたいと思えます。

- 12/23(土) ケニーズ・ファミリー・ビレッジ クリスマスイベント 約 400人  
(クラフト:約 120人、遊び場約 80人、キャンプファイヤー:約 200人)
- 2/15(木) 高崎市立矢中中学校キャリア教育授業:103人
- 3/17(日) コドモ未来フェスティバル(運営スタッフ:ボランティア統括として):約 270人
- 3/24(日) DEAFES 子どもの遊び場運営 約 350人

## 【賛助会員・寄付のお願い】

あかぎの森のようちえんでは、法人の方針でもある『自然を使って身近な社会の課題を解決し合える社会をつくります』の趣旨に賛同してくださる方々からの寄付を募集しております。支援の方法は2つあります。

①活動全般へ寄付をする ②賛助会員になる ～～ 詳細は、事務局までお問合せください。 担当：櫛島

## 【ボランティア大募集!】

あかぎの森のようちえんでは、森の中で子どもたちと遊んでくれるボランティアさんを大募集しています。平日、週末と活動をし、しております。興味がある方は事務局までご連絡ください。主な内容は、子どもたちと一緒に遊び、子どもたちの安全を保つことです。関わる上で大切な「あかぎの森のようちえん」の活動の主旨などもご説明いたします。担当までご連絡ください。 Mail: info@akagi-moriyou.com 担当：櫛島 (ぬでじま)

特定非営利活動法人あかぎの森のようちえん  
代表 櫛島 隼人 (ぬでじま はやと)  
090-9006-8711 info@akagi-moriyou.com  
〒379-2206 伊勢崎市香林町1丁目90-3  
<ホームページ> <https://akagi-moriyou.com>  
～～～【あかぎの森】で検索!～～～



Facebook



instagram



LINE@



Web

様々な媒体で情報発信しています。ご覧ください!